

通期業績・年間配当を上方修正

ニーズウエル（3992・東1）

金

融系システム開発に強みを持つ、システムインテグレータのニーズ

ウエルが2021年9月期第3四半期決算を発表した。売上高は前年同期比4・5%増の42億6200万円、営業利益は同29%増の4億3400万

2021年9月期業績予想

売上高	58億円 (前期比8.1%増)
営業利益	5億8000万円 (同17.7%増)
経常利益	5億8000万円 (同12.8%増)
当期純利益	4億1000万円 (同17.8%増)
直近株価	668円 (21/8/24)
PER	15.4倍
PBR	2.2倍
配当利回り	3.44%

円、経常利益は同28・9%増の4億3700万円、四半期純利益は同32・4%増の3億600万円の2桁増益となった。6月には通期業績・年間配当予想の上方修正を行い、10期連続増益に向けて着実に進捗している。

主軸である業務系システム開発において、携帯電話など通信業界向け案件が引き続き好調に推移した。経常利益は、新卒社員の早期戦力化やりモート開発など生産性向上の施策と高付加価値案件獲得が奏功し、売上総利益が大幅に増加（同13・3%増）したことが寄与した。通期業績は売上高が同8・1%増の58億円、営業利益が同17・7%増の5億8000万円で増収増益を見通す。年間配当は記念配当5円を含み、前期より7円増の23円を予定する。